

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	堺市障害者スポーツ・レクリエーション大会			事業番号	011-123
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部	障害施策推進 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現	
		有	取組の方向性	③障害者の社会参加の促進				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—		
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう	ターゲット	10.2		
		有	取組	障害者児及びその家族に対する支援				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—		

2	関連計画	第4次障害者長期計画、第6期堺市障害福祉計画・第2期堺市障害児福祉計画		
3	事業開始年度	平成 9 年度	点検年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律 (略称・障害者総合支援法)		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市内在住、在勤又は在学の障害者 (児)、年齢制限なし	対象数	約65,000	単位	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	障害者の健康の維持増進を図るとともに、多くの人と一緒に楽しみ、障害のない方を含めた市民の交流の場として実施 (開催) している。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	※令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。 開催日 11月3日 開催場所 大泉緑地球技広場 開催内容 50m走、フラフープ玉入れ、糸巻競争、ボール運び、グランドゴルフ、ウォークラリー、フライングディスク、大玉ころがし など。 参加者数 約1,200名				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	堺市障害者スポーツ・レクリエーション大会実行委員会				
10	公民連携・協働事業					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標					
	障害者スポーツ・レクリエーションの普及・振興					
	当該目標を設定した理由	当事業の開催により障害のある方の社会参加が促進されたほか、当日多くの障害者スポーツ競技やレクリエーションに参加することでスポーツ等を始めるきっかけにすることができるため				
	目標に対する実績	事業当日は障害のある方が多くの競技・レクリエーションに参加している				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標	
	参加人数	人	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
			目標値	1,400	1,400	1,400
			実績値	0	0	
達成率	0%	0%				
	当該指標を選定した理由	障害者の社会参加を促進するため、参加者数を目標とする				
	目標値の設定根拠・算出方法	前回参加者数以上(令和2年度・令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止)				

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	堺市障害者スポーツ・レクリエーション大会	事業番号	011-123
-------	----------------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト		※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）				
		令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
項目		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)		3,237	0	3,478	0	3,478
13 財 源 内 訳	国支出金					0
	府支出金					0
	市債					0
	その他（地域福祉推進基金）			3,400	0	3,400
	受益者負担金(使用料、手数料等)					0
一般財源		3,237	0	78	0	78
14 人件費 (b)		3,240	3,280	3,280	3,280	3,280
15 年間経費(c)=(a)+(b)		6,477	3,280	6,758	3,280	6,758

事業費の内訳		（単位：千円）								
		年度		事業費	うち 一般財源	年度		事業費	うち 一般財源	
16 事 業 費 内 訳	項目	R3	決算	0	0	R3	決算			
	医師報酬		R4	予算	56	56	R4	予算		
		実行委員会負担金	R3	決算	0	0	R3	決算		
	R4		予算	3,422	22	R4	予算			
		R3	決算			R3	決算			
		R4	予算			R4	予算			
		R3	決算			R3	決算			
		R4	予算			R4	予算			
		R3	決算			R3	決算			
		R4	予算			R4	予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費		区分	単位	令和2年度	令和3年度
17	①	参加人数	人	0	0
	②	上記①にかかる年間経費	千円	3,280	3,280
	③	単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位		
備考（算出についての説明等）		中止判断や代替措置にかかる人件費が発生することから、年間経費を記載している。			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見	
18	<p>長年に渡り、当該大会を開催し、参加者にとって貴重なスポーツ・レクリエーションの機会として定着しているが、令和2年度および令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により大会が中止、参加人数は0としているため評価できない。</p> <p>なお、中止による代替として、過去の大会に参加した方を対象とし、風船を使ったバトンリレーを行い、次回開催に向けたメッセージを話していただく動画を作成することによるオンライン運動会を開催した。</p>

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）	
19	<p>本事業は長年にわたり障害者のスポーツ・レクリエーション活動を通じて社会参加、交流を深めることを目的に継続して実施している。</p> <p>実施については、障害当事者団体等により実行委員会を組織し、実行委員会による運営をしていることにあわせて競技の際には、多くのボランティアに協力いただいている。</p> <p>例年参加者数も1,000人を超えており、一定水準のニーズを保ちながら適切に実施されている。</p> <p>今後もこれらのニーズに応え、障害者の社会参加、交流を促していくためには現状を維持した大会の開催が求められていると考えられる。</p> <p>令和3年度は代替となるオンライン運動会の開催により、障害者のスポーツおよびレクリエーションを行う場を提供するほか、ボランティアが参加するなど障害のない方を含めた市民との交流を行うことにより、堺市基本計画2025及びSDGs未来都市計画に掲げる取組の方向性に対して寄与している。</p>